

ペットボトル収集頻度について

1 方針

ペットボトル毎週収集は令和 8 年度中の実施を目指し、並行してマイボトルの普及啓発やプラスチック資源化の推進に取り組む。

2 並行して実施を検討する施策

内容	意図	備考
製品プラスチック資源化収集の実施	プラスチックリサイクル推進	手法等は廃棄物に関する市民会議で協議する。
水筒等ボトル対応の給水拠点の設置	マイボトル普及啓発	可能な限りペットボトル毎週収集実施に合わせる。
市指定有料ごみ処理袋へバイオプラスチック導入	環境負荷低減	同上

3 施策実施に際しての市長の意向

マイバッグが生活に浸透したように、マイボトルを自ら選択するような文化を育てていく。「もったいない」という日本独自の美しい文化を取り戻していく。

4 ボトル対応の給水拠点の設置における必須条件と懸案

次の内容を踏まえて、候補地等を検討する。

必須条件	設置候補地のすぐ近くに上下水道の配管があること。
懸案	屋外設置の場合は、駅前公衆トイレの現状を鑑み、継続的な保守はもちろん頻回に発生しうる修繕を見越す必要がある。 屋内設置となった場合は、設置施設及びその利用者専用の便益設備とならないように運用する必要がある。

5 陳情について

令和 6 年 11 月 13 日実施の厚生員会にて議論される予定であった陳情については、直前に取り下げられた。